

競技内容に関するQ & A 《第36回初期消火競技大会》

Q 1 119 通報時に伝える住所は、どこの住所でもよいか？【実施要領2，(3)】

A 1 「呉市西中央3丁目1-9のビルの〇〇」に統一とします。

なお、住所は電話機近くに掲出します。

Q 2 減点項目の通報内容の不備とは？【実施要領5，①番員の減点項目】

A 2 119 ダイヤルをしなかった、火災の旨の通報がなかった、住所や火災場所を間違えたなどです。

Q 3 ポリ容器を一度に3個搬送してもよいか？【実施要領2，(4)】

A 3 ポリ容器を一度に搬送できるのは、2個までです。3個同時に搬送することはありません。

Q 4 予備消火器やポリ容器を搬送した際、搬送枠内に入っていればよいか？【実施要領2，(4)】

A 4 枠内でも予備消火器等を置いた位置が線と接している場合は減点です。

Q 5 ポリ容器は倒れても起こして直せば減点ではないが、消火器はどうか？【実施要領5，①・②番員の減点項目】

A 5 ポリ容器と同様に、直ちに直した場合は減点となりません。

Q 6 ポリ容器や消火器を投げたなどの減点の判断はなにか？【実施要領5，①・②番員の減点項目】

A 6 底面が地面と接地する前に手を離した、又は手を離しても明らかにポリ容器等が勢いで動いたなどです。

Q 7 避難誘導を行わなかったとは？【実施要領5，②番員の減点項目】

A 7 火災場所の伝達誤りや避難をうながす言葉がなかったなどです。

Q 8 避難誘導は「〇〇が火事です。避難してください。」となっているが、「〇〇が火事、避難せよ」でもよいか。【実施要領3，(2)】

A 8 構いません。ただし、「〇〇が火事、避難」は避難誘導を行わなかったとして減点となります。

Q 9 的（ポイ）に穴を開けるとなっているが、どの程度穴を開ければよい？【実施要領 3, (3)】

A 9 少しでも穴が開けば消火成功とします。

Q 10 危険ゾーンについて、足以外の体の一部が線から越えた場合は減点となるか？【実施要領 5, ②番員の減点項目】

A 10 腕などが空中で線を越えても減点になりません。
(危険ゾーン地面及び線に体の一部が接すると減点です。)

Q 11 予備消火器やポリ容器を搬送中などに、コース枠線を出ると減点となるか？

A 11 減点になりません。

Q 12 どの時点で競技終了（タイムストップ）となるのか？【実施要領 4】

A 12 1 番員及び 2 番員の両名が出口の点線を越えた時点です。

Q 13 一度出口から避難した選手は競技エリアに戻ることができるか？

A 13 戻ることはできません。

Q 14 大会に参加した場合、消防計画に基づいて行う消火、通報及び避難の訓練を 1 回実施したことになるか。

A 14 1 回実施したことになります。